

炎天下での広島カープ観戦

岩国市腎友会

9月に入ったとは言え、猛暑厳しい8日(日)、岩国市腎友会(岩国中央病院・片山クリニック・祖田クリニック)では広島カープ観戦(マツダスタジアム)を行いました。

例年は山口、広島県内への観光や温泉旅行を実施してきましたが、会員の中からカープを観戦したいとの要望も出ていたため、今年は数年越しで団体観戦チケットを取ることができました。

毎回、参加をいただいている祖田クリニックの祖田由起子院長をはじめ、岩国中央病院透析室のスタッフ3名、あけぼの薬局2名、そして新たに岩国医療センター看護学校の学生3名のボランティアを加え総勢37名での観戦。

炎天下のゲームの中、腎友会メンバーも吹き出る汗を拭いながら、カンフーバットを叩いて熱烈な応援。

途中、体調不良者も2名出ましたが、祖田院長をはじめ看護スタッフの手当のおかげで大事に至ることもありませんでした。

ただ、あまりにも猛暑のため、試合終了まで観戦することなく球場を後にしましたが、それでも皆さんそれぞれが、マツダスタジアム独特の臨場感を楽しまれたことと思います。

岩国中央病院腎友会 清原 一成

